

5th
NOTOGAWA
HIGH
SCHOOL



滋賀県立 能登川高等学校

50周年記念ダイジェスト版



50年の思いを胸に さらなる高みへ



能登川高等学校
創立50周年キャラクター
「いのっち」

<http://www.notogawa-h.shiga-ec.ed.jp/>

info

創立50周年記念式典・講演会のご案内

お誘い

開催日 平成25年10月5日(土)

時間 式典9:30~10:40 講演10:40~12:00

会場 近江八幡市文化会館大ホール 滋賀県近江八幡市出町366
TEL.0748-33-8111



講演タイトル「人生、負け勝ち」柳本 晶一 氏

元バレーボール選手(元全日本代表)
アテネ・北京オリンピック全日本女子バレーチーム監督

1970年大阪商業大学附属高等学校卒業後、帝人三原入社。1976年モントリオールオリンピック4位(全日本男子)現役時代はセッターとして活躍する。1980年から監督兼任。1991年選手を引退し、監督専任となった。1997年、Vリーグ女子・東洋紡オーキス監督に就任し、就任2年目でVリーグ初優勝、日本リーグ時代を通じて初めて、自分の指揮する男女チームを優勝させた。2003年2月全日本女子チーム監督に就任し、低迷していたチーム復活の立役者としてアテネ・北京、2大会連続でオリンピックへと導く。著書に『人生、負け勝ち』(2005年幻冬舎刊)2010年、関西を拠点に五輪出場経験者らで「アスリートネットワーク」を立ち上げ、次世代にスポーツの魅力を伝えていく活動を始める。2013年2月大阪市教育委員会顧問「桜宮高等学校改革担当」に就任。

info

創立50周年記念祝賀会のご案内

開催日 平成25年10月5日(土)

時間 受付12:45 開宴13:00~(終宴15:30)

会場 ホテルニューオウミ 2F宴会場 滋賀県近江八幡市鷹飼町1481
TEL.0748-36-6666

会費 10,000円(振り込み用紙を同封しております。)



祝賀会オープニング演奏/ソプラノ歌手 小林 由味 氏(卒業生)

名古屋芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学大学院オペラ研究科修士課程修了。同大学定期演奏会・卒業演奏会出演。オペラ『ラ・ボエーム』にて“ミミ”役 オペラ『蝶々夫人』にて“蝶々夫人”役 オペラ『カヴァレリア・ルスティカーナ』にて“サントウツツア”役 長浜市60周年記念オペラ『お花・子狐物語』にて“お春”役にて出演、好評を得る。

展示の部

生徒活動の写真、アート部作品、茶華道部作品などを展示いたします。

会場/近江八幡市文化会館(玄関ロビー)

日時/平成25年10月5日(土) 9:00~14:00まで

準備の都合上、ご参加いただける方は、同封のハガキにて8月20日(火)までにお返事をお願いいたします。

期日が経過した場合でも、下記までご連絡・ご相談ください。

滋賀県立能登川高等学校 創立50周年記念事業実行委員会

〒521-1235 滋賀県東近江市伊庭町13 TEL.0748-42-1305 FAX.0748-42-5241

能登川高校

検索

<http://www.notogawa-h.shiga-ec.ed.jp/>

県下初!

本校は、平成26年度入学生から
新しい制度の学校に変わります。

2014 debut! 総合単位制普通科

● しっかり学ぶ人 ● じっくり学ぶ人 ● ゆっくり学ぶ人を応援する学校です。

総合単位制普通科

学ぶ目的やライフスタイルに対応した柔軟な教育活動を展開し、生徒の希望する進路の実現を目指す学校!

新しい学びのスタイル

日課表

HR	8:35 ~ 8:45
1限	8:55 ~ 9:45
2限	9:55 ~ 10:45
3限	10:55 ~ 11:45
4限	11:55 ~ 12:45
昼休	12:45 ~ 13:25
5限	13:25 ~ 14:15
6限	14:25 ~ 15:15
7限	15:35 ~ 16:25
8限	16:35 ~ 17:25
給食	17:25 ~ 17:50
9限	17:50 ~ 18:35
10限	18:40 ~ 19:25
11限	19:35 ~ 20:20
12限	20:25 ~ 21:10

I部 全日制

- ① しっかり学び、大学などへの進学・就職を目指して部活動にも励む生徒に対応した教育活動を行います。
- ②
- ③
- ④
- ⑤ 基本1限~6限
修業年限は3年
- ⑥
- ⑦
- ⑧

II部 定時制昼間部

- ③
- ④
- ⑤ 少人数クラスで、しっかり学び、大学などへの進学・就職を目指して、部活動にも励む生徒に対応した教育活動を行います。3年間での卒業を目指します。
- ⑥
- ⑦ 基本5限~8限
修業年限は3年以上
- ⑧



NEW

III部 定時制夜間部

- ⑦
- ⑧
- ⑨ 少人数クラスで、じっくり学び、大学などへの進学・就職を目指す生徒に対応した教育活動を行います。部活動もできます。働きながら学ぶことができます。できる限り3年間での卒業を目指します。
- ⑩
- ⑪ 基本9限~12限
修業年限は3年以上
- ⑫

1日12限の授業を行いますので、希望すれば、他の部の授業を受けることができます。滋賀県の高校で初めての仕組みです。



50年の思いを胸に さらなる高みへ

校長
山 伸 幸



自然に恵まれた霊峰織山の麓に本校が昭和38年に開校して以来、幾星霜を経てこのたび記念すべき創立50周年を迎えましたことは、この上ない喜びでございます。本校発展に寄与されました関係者の皆様の御尽力に、心より敬意を表する次第です。この間、皆様には日々の教育活動は言うに及ばず、10周年の生徒同窓会館や30周年のセミナーハウス建設に際しての募金活動などにも多大な御支援をいただき、深く感謝申し上げます。おかげをもちまして、現在、本校は地域に根ざす高等学校として、進学や就職の希望に対応しつつ生徒の可能性を最大限に引き出す教育活動を展開し、着実な歩みを進めております。生徒と教職員が熱い思いを共有し、学習活動にも部活動にも全力を傾注しているところでございます。また、平成26年度入学生からは、定時制課程の昼間部・夜間部を新設し、普通科総合単位制の高等学校へと生まれ変わります。「50年の思いを胸に さらなる高みへ」の50周年キャッチフレーズのもと、先人の築いてこられた確かな基盤の上に、多様なニーズに応える柔軟な教育システムを構築し、次なる飛躍に向かう所存でございます。今後とも温かい御支援をいただきますよう、改めてお願い申し上げます。

さて、創立50周年にあたり、柳本品一氏の記念講演を含む記念式典を挙行し、祝賀会を催すこととなりました。一人でも多くの皆様に御参加いただき、旧交を温めあっていただければ幸甚でございます。

創立50周年によせて

同窓会会長
垣内 壽美夫



滋賀県立能登川高等学校が創立50周年を迎えられた事は、まことにお目出度く、心からお慶び申し上げます。またこのよき年、丁度同窓会のお世話をさせて頂いております我々役員一同も、この尊い歴史と伝統に思いをはせ、今感激を新たにしています。

当校は昭和38年9月14日創立。昭和30年代はベビーブームによる大波が高校にも押し寄せて滋賀県でも4つの高等学校が同時に新設されました。何もかも新しい中で全ての事を一から作り上げていく事に汗を流した日々、そして50年、今ここに先輩や諸先生方の作りあげた「能高」のすばらしい伝統があります。

近年、日本経済はバブル崩壊の後遺症の悩み、高校生に於いては卒業生の就職難、折しも2011年には東日本大震災が起き、悲しくも多くの犠牲者が出ました。被災された方々の前向きな生き方を拝見し、我々のこれからの生き方の指針となっているように思えたことでした。こんな時によく言われた言葉が「絆」でした。私たちにはこの母校を巣立った約12,000人の卒業生がいます。心の絆を、そしていつまでも母校への敬愛を持ち続けていただきたいと願っています。

最後になりましたが、50年の歴史と伝統ある能登川高等学校のさらなる発展と同窓会会員各位の御活躍とご健勝を祈念させていただき又、更なる10年後には輝かしい60周年を迎えられますよう、これからもご指導ご支援を賜りますことをお願い申し上げます。

- 昭和38年 4月 1日 滋賀県神崎郡能登川町立能登川中学校 校舎の一部を仮校舎として開校
- 昭和38年 6月 29日 能登川町伊庭13番地に建築中の校舎第1期工事完成 新校舎に移転
- 昭和38年 9月 14日 滋賀県立能登川高等学校 開校式挙行
- 昭和41年 3月 2日 第1回卒業式挙行
- 昭和43年 3月 1日 5周年記念誌発行
- 昭和48年 11月 11日 織会館(生徒・同窓会館)ならびにクラブボックス完成

- 昭和48年 11月 16日 10周年記念式典挙行 10周年記念誌発行
- 昭和50年 3月 30日 第47回選抜高等学校野球大会に出場
- 昭和58年 9月 21日 中庭整備完成 20周年記念式典挙行
- 昭和60年 8月 28日 校歌碑完成
- 平成 6年 3月 19日 30周年記念式典挙行・30周年記念誌発行
- 平成 6年 3月 24日 セミナーハウス新築工事完成
- 平成15年 11月 7日 40周年記念式典挙行
- 平成20年 3月 29日 ソフトテニスコート2面完成

制服 Collection

昭和38年
|
平成4年

男女とも黒色標準服、女子生徒については、制服だけではなくある程度融通性のある標準服を指定することになった。



平成5年
創立30周年
|
17年

スクールカラーのグリーンを取り入れた。本校教員がデザインしたもので、女子の上着は前からみるとブレザー、後ろからはセーラーに見えるこだわりのデザイン。バリエーションも豊富で県下でも人気の高い制服。



平成18年
|
25年

全県一区になるのを機会にイメージを一新。男女とも濃紺でマオカラーの同じデザインの制服。女子はキュロットスカートを採用。冬季にはスラックスもOK。

によせて



10周年



40周年



沿革・今昔

本校は滋賀県のほぼ中央、東近江市の北西部(旧能登川町東部)のきぬがさ山の麓、木々の緑と静寂さに囲まれた環境の中にあつて、JR能登川駅から徒歩8分と交通の便の良いところに位置しています。昭和38年に男女共学の普通科高校として創立され、平成24年には50周年を迎え、これまで1万2千名を越える卒業生を送り出しています。現在、全校生徒459名、12学級の小規模校です。生徒たちは滋賀県の湖東地区を中心に全県から通学しています。

平成26年～ 総合単位制 制服デザイン

改編に伴い制服を一新。襟元が窮屈であるという生徒の声もあり、男女ともプレザータイプに変更。ダークグレーの落ち着いた色合い、指定のセーターも取り入れ、気候に応じて対応できるようにする。



同窓会記念事業〈寄贈〉



平成21年 校庭に時計を寄贈



平成20年3月
テニスコート人工芝寄贈



10周年記念として
正門の女神像を寄贈



50周年記念として
セミナーハウスのエアコンを寄贈



40周年記念として生徒用の
下駄箱を寄贈



昭和60年 8月
20周年記念として校歌の石碑を
寄贈



平成6年 3月
30周年記念として校舎横に
セミナーハウスを寄贈

同窓会、後援会そしてPTAの方のご厚意により記念品や設備を寄贈していただきました。

スクールライフ

おもな学校行事

1 学期

- 4月 入学式
湖の辺WALK
琵琶湖の湖辺を20～25kmほど歩く
踏破遠足。
3コースあり、10年以上続いている
本校自慢の行事。
- 5月 中間考査
- 6月 春季総体
期末考査
- 7月 学園祭(体育祭&文化祭)
 - 体育祭の最大イベントは、パフォーマンス(集団演技)
 - 文化祭は、教室展示、模擬店、合唱コンクール、演劇など。
校外施設(野洲文化ホール)も利用。

夏 休み

- 進学補習(3年)
- サテライト講座(3年)
- 合宿学習会(2年)
- オープンキャンパス参加(2年)

2 学期

- 9月 大学出前講座(1年)
大学見学(1年)
- 10月 中間考査
人間講座
秋季総体、高文祭
- 11月 修学旅行(2年)
3泊4日 沖縄、北海道など
数名単位の民泊含む
- 12月 期末考査
球技大会
芸術鑑賞

3 学期

- 1月 大学入試センター試験
- 2月 高校入試(推薦)
- 3月 卒業式
学年末考査
高校入試(一般)